

# 令和4年度 秋冬期におけるチャ冬芽耐凍性獲得温度(曾於地域)

本データは、志布志市有明町、曾於市末吉町現地茶園で調査した結果です。  
(調査茶園は、二番茶後更新園)

曾於畑地かんがい農業推進センター

11月14日現在での上位芽の耐凍温度		
志布志市有明町(野神立本)		
「ゆたかみどり」	「さえみどり」	「やぶきた」
: -2°C	: -3°C	: -3°C
志布志市有明町(野神鍋)		
「ゆたかみどり」	「さえみどり」	「やぶきた」
: -2°C	: -2°C	: -3°C
曾於市末吉町(岩崎丸山)		
「さえみどり」	「やぶきた」	
: -3°C	: -4°C	

表1 志布志市有明町(野神立本)における上位芽の冬芽の耐凍温度

年	月	日	耐凍性 検定温度 (°C)	検定温度での凍害率(%)			耐凍温度(LT10)(°C)		
				さえ	ゆたか	やぶ	さえ	ゆたか	やぶ
2022	11月	14日	-3	7%	17%	2%	-3	-2	-3
		2日	-3	25%	23%	13%	-2	-2	-2

表2 志布志市有明町(野神鍋)における上位芽の冬芽の耐凍温度

年	月	日	耐凍性 検定温度 (°C)	検定温度での凍害率(%)			耐凍温度(LT10)(°C)		
				さえ	ゆたか	やぶ	さえ	ゆたか	やぶ
2022	11月	14日	-3	32%	34%		-2	-2	
			-4			28%			-3
		2日	-3	20%	38%	8%	-2	-2	-3

表3 曾於市末吉町(岩崎丸山)における上位芽の冬芽の耐凍温度

年	月	日	耐凍性 検定温度 (°C)	検定温度での凍害率(%)		耐凍温度(LT10)(°C)	
				さえ	やぶ	さえ	やぶ
2022	11月	14日	-3	3%		-3	
			-4		3%		-4
		2日	-3	35%	8%	-2	-3

注1:耐凍性検定温度とは、プログラム付き低温庫内で徐々に温度を低下させ表示の検定温度に3時間遭遇させたもの。

注2:耐凍温度は、凍害率が10%以下になった温度。

注3:「ゆたか」は品種名「ゆたかみどり」、「さえ」は品種名「さえみどり」、「やぶ」は「やぶきた」を省略して記載。

注4:調査茶園は、すべて更新園(二番茶後)である。

(参考)

表4 曾於地域における上位芽の冬芽の耐凍温度(2021) 単位:°C

年	月	日	志布志市有明町(野神)			曾於市末吉町(岩崎)		
			ゆたか	さえ	やぶ	さえ	やぶ	
2021	11月	8日	-2	-2	-3	-3	-4	
		15日	-2	-2	-4	-4	-4	
		18日	-3	-3				
		24日	-4	-4	-5	-4	-6	
		29日	-4	-5	-6	-6	-7	
		12月	6,7日	-5	-6	-8	-7	-9
		12月	16日	-5	-6	-9	-9	-10
		12月	20,21日	-7	-7	-9	-9	-10

※畑かんセンター調査結果

## ●秋冬期の冬芽の凍害対策

早生品種(「ゆたかみどり」、「さえみどり」、「あさつゆ」)や中切りした「やぶきた」等では、秋冬期に凍害を受けやすく、芽つぶれを起こす茶園がみられます。

・秋冬期の防霜が必要な期間は、初霜期から平均気温が10°Cを恒常的に下回る12月末まで。

・防霜ファンの稼働開始温度の設定は、耐凍温度(LT10)より2~4°C高めで設定して下さい。

(茶生産技術技術指針【7版】p140 参照)

県農業開発総合センター茶業部ホームページ情報も参考にして下さい。

<http://www.pref.kagoshima.jp/ag16/taitousei/r03taitousei.html>